日立掃除機 保証書　持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

形名	PV-W31	※お買い上げ日	保証期間
		平成　年　月　日	本体：1年
※お客様	ご住所 お名前　　　　様 電話　（　　）		
※販売店	ご住所 お名前　　　　様 電話　（　　）		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ)消耗品(パックフィルター)の交換。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「アフターサービスと保証について」をご覧ください。

修理メモ

株式会社 日立製作所
〒105-8430　東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111

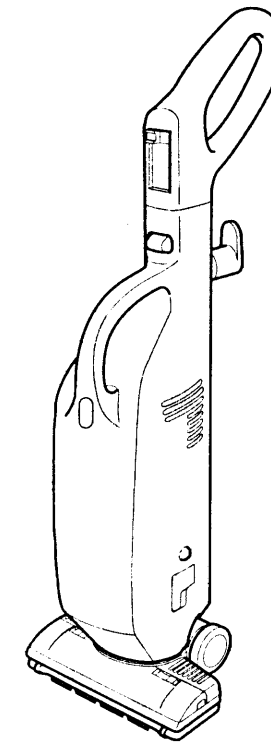
G7841-7

取扱説明書

HITACHI

日立掃除機 PV-W31

保証書付き　保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。

もくじ

このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

丸洗い吸口(WASHABLE HEAD)は水洗いできますが、その他の部分は水洗いできません。
この掃除機は家庭用です。
業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 「警告や注意を促す」内容のものです。

してはいけない「禁止」内容のものです。

必ず実行していただく「強制」内容のものです。

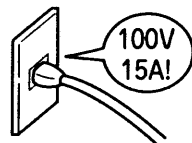
⚠ 警　告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

火災・感電・けがの原因になります。
修理は販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

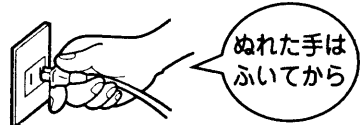
100V
15A以上

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

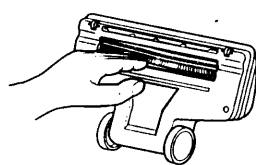
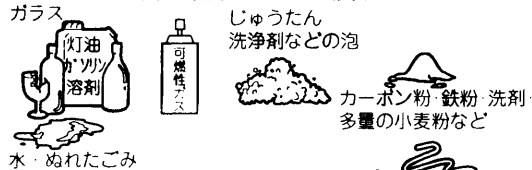
電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁止

丸洗い吸口の回転部分には触れない

手などをけがすることがあります。

禁止

灯油、ガソリン、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない

火災や爆発の原因になります。

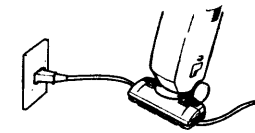
水ぬれ禁止

水洗いや風呂場での使用は絶対にしない

感電する場合があります。
丸洗い吸口は水洗いできます。

⚠ 警　告

禁止

コードを回転部分に巻き込まない

コードの損傷により感電することがあります。

禁止

電源コードを傷つけない
（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

清掃

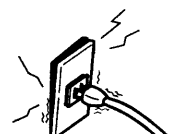
電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る

火災の原因になります。

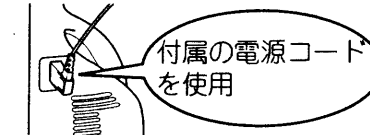
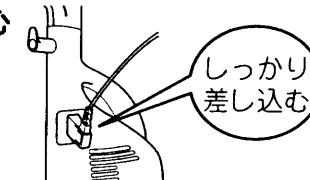
禁止

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

強制

付属の電源コード以外のものを使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

強制

差し込みプラグは奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 注　意

電源プラグを持つ

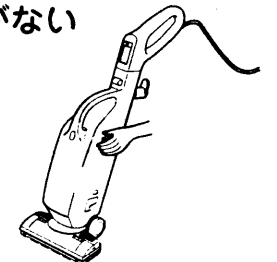
電源プラグ・差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグ・差し込みプラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

禁止

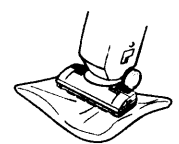
排気口をふさがない

火災の原因になります。

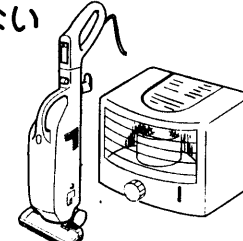
禁止

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない

爆発や火災の原因になります。

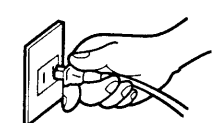
禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形・発火の原因になります。

火気禁止

火気に近づけない

本体の変形によるショート・発火の原因になります。

電源プラグを持つ

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

各部のなまえと準備

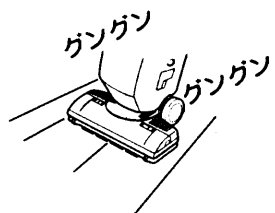
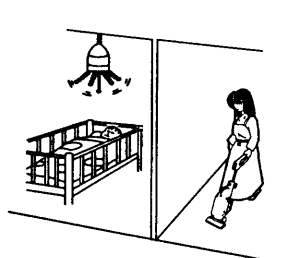
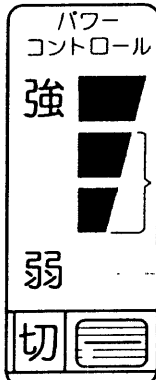
下図の部品があることを確認してください。

（☞のあとの数字は主な説明のあるページです）

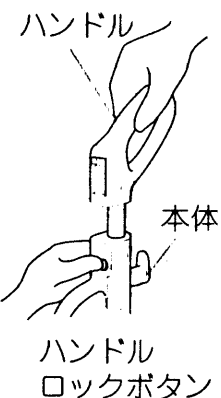
手モコン（パワーコントロールスイッチ）

- 掃除の場所、ごみ詰まり度合いに応じてパワーコントロールスイッチを切り換えてください。
- 静かにお掃除をしたいときはパワーコントロールスイッチを「弱」の位置にしてください。

パワーコントロール
強 … じゅうたんなどのしつこい汚れや重いごみのお掃除に
　 … じゅうたんやゆか・たたみの通常のお掃除に
弱 … 静かにお掃除したいときに
切 … モータが止まります。

グングン　グングン

パワーコントロールスイッチ

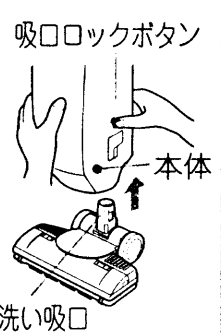
ハンドルロックボタン

- ハンドルの高さを調節するときに使います。
- ハンドルロックボタンを押したあと、カチッと音がするまでゆっくりハンドルを伸縮させます。

ハンドル　本体　ハンドルロックボタン

- ハンドルを縮めるときは本体とハンドルの間に指をはさまないようにご注意ください。

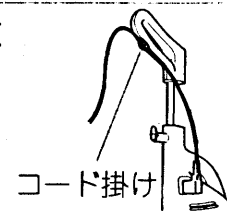
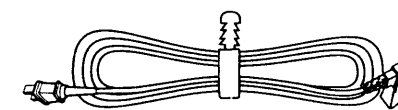
吸口ロックボタン

- 吸口を本体に合わせて押し込みます。
- 外すときは、吸口ロックボタンを押しながら抜きます。

吸口ロックボタン　本体　丸洗い吸口

ハンドル　本体ハンドル　カチッ　吸口大車輪

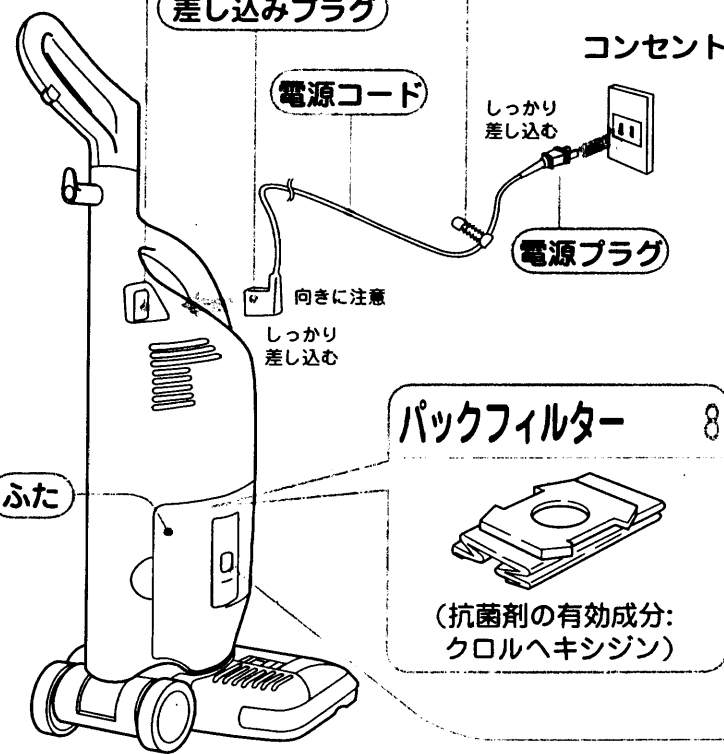
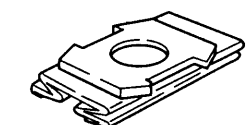
コード掛け

- お掃除のとき、電源コードが足元にまとわりつくのを防ぎます。

コード掛け

コードバンド

コードバンド

使用するときは、コードをたばねないでください。

回転コードフック　コード差し込み口　差し込みプラグ　電源コード　コンセント　しっかり差し込む　電源プラグ　向きに注意　しっかり差し込む　ふた

パックフィルター　8

（抗菌剤の有効成分：クロルヘキシジン）

ゴミすてサイン

窓が「だいだい色」に変わった場合には、パックフィルターを交換してください。8

続けてご使用ください。　だいだい色　ごみを捨ててください。

〈ゴミすてサインの確認のしかた〉

- 丸洗い吸口をゆかから浮かせて、パワーコントロールスイッチを「強」にし、ゴミすてサインを確認してください。

- すき間用兼サッシ用吸口をご使用のときは、吸口を外して確認してください。
  吸口が付いていると、吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なくゴミすてサインが作動することがありますが、使用上支障はありません。
- 細かな砂ごみなどが多い場合
  パックフィルターがいっぱいにならなくても、ゴミすてサインが作動することがあります。

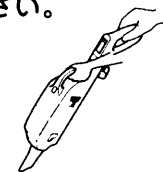
丸洗い吸口(WASHABLE HEAD)　6

回転ブラシ

すき間用兼サッシ用吸口

1 丸洗い吸口を取り外し、本体にすき間用兼サッシ用吸口を取り付けてください。

2 床面や家具などを傷つけないように本体ハンドルを持って本体を持ち上げ、すき間用兼サッシ用吸口に本体の重さが加わらないようにしてください。

すき間用兼サッシ用吸口を本体に差し込みすぎると抜きにくくなりますのでご注意ください。

コードフック

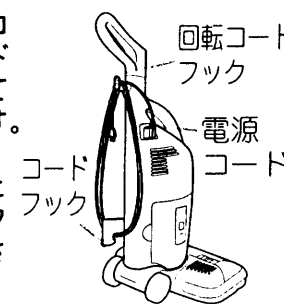
- 電源コードを回転コードフックとコードフックに巻きつけて置くことができます。
- 電源コードを外すときは、回転コードフックを回してください。

回転コードフック　電源コード　コードフック

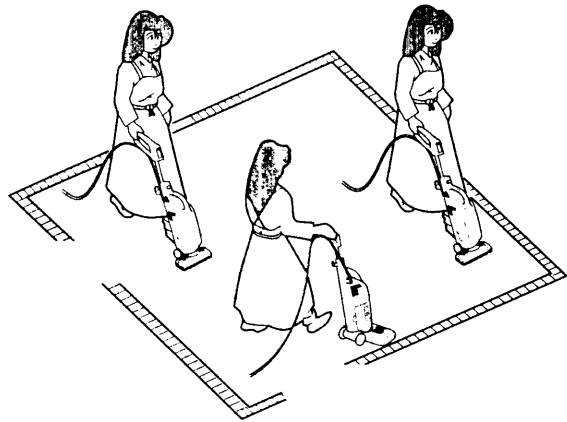
保護装置

気温が高いときや、ゴミすてサインが作動したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

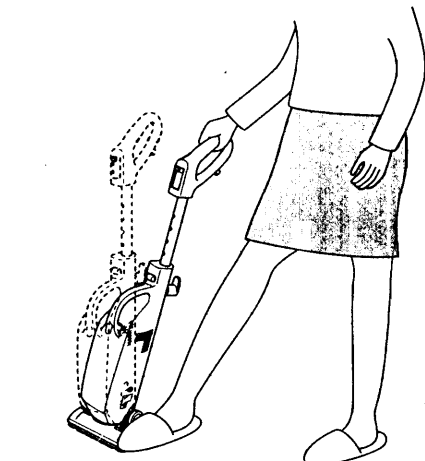
〈処置のしかた〉

- 保護装置が働いたときは、
  1 電源プラグを抜く。
  2 パックフィルターを交換する。　8
  3 約1時間待って使用する。

上手なお掃除のしかた

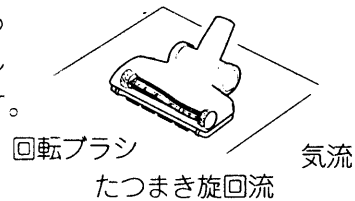
じゅうたんのお掃除

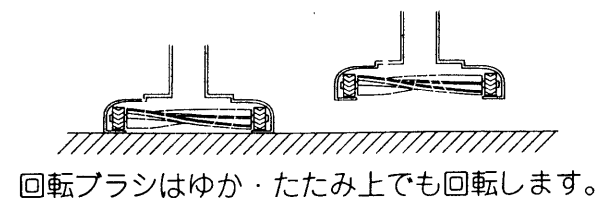
前後に丸洗い吸口を動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。

じゅうたんの毛がたくさん取れる場合
初めてのお掃除で、じゅうたんのあそび毛がたくさん取れるためで、ご使用に伴い徐々に少なくなります。

お掃除をはじめるときに

丸洗い吸口を足で軽くおさえながら手前に傾けてください。

丸洗い吸口の動きについて

丸洗い吸口は吸込気流を利用して回転ブラシを回転させています。

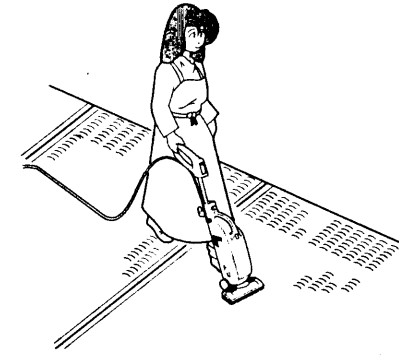
空気取り入れ口から入る気流によって回転ブラシが回転し、その気流はたつまき旋回流となり床面のごみを巻き上げます。ブラシでごみをかき出す力とたつまきでごみを巻き上げる力の両方でごみをしっかり吸い込みます。

空気取り入れ口
回転ブラシ
気流
たつまき旋回流

丸洗い吸口を持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシは止まります。（ゆっくり回る場合もあります）

回転ブラシはゆか・たたみ上でも回転します。

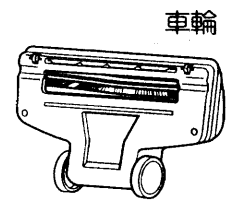
じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回りにくくなることがあります。このときは、「**強**」に切り換えてください。たつまき旋回流による巻き上げ力でごみを吸い込みます。
薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。
丸洗い吸口を強く押さえたり、横にすべらして掃除しないでください。
また回転ブラシを回転させたまま同じ場所で長時間放置しないでください。床面に傷がつくことがあります。

たたみ、ゆかのお掃除

たたみ

たたみの目にそって。
たたみの傷つき防止になります。

ゆ　か

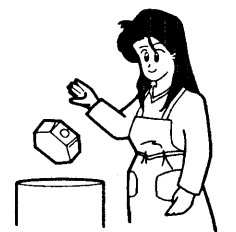
木の合わせ目にそって。
ゆかの傷つき防止になります。

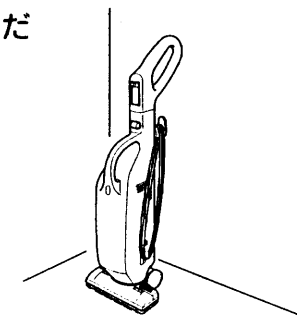
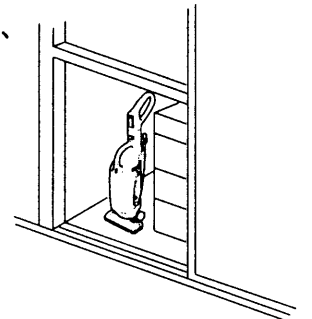
ひのきなどのやわらかいゆかの場合には、丸洗い吸口をゆかに強く押しつけないでください。ゆかの傷つきを防ぐためです。
車輪が摩耗していると、ゆかを傷つける恐れがあります。
摩耗しているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

お掃除のポイント

お掃除は部屋の整理整頓からします。

お掃除が手早くでき節電になります。

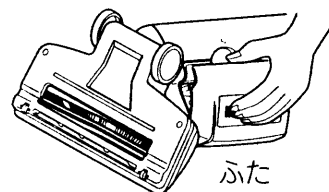
ごみ捨ては早めにしましょう。

ごみをいっぱいためたままお掃除を続けると吸込力が弱く、モーター故障の原因になります。

あとかたづけ

部屋の隅に保管してください。

ハンドルを縮めるだけで、押入れなどのスペースにすっきり収納できます。

ごみがたまったら

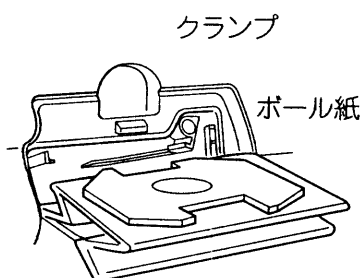
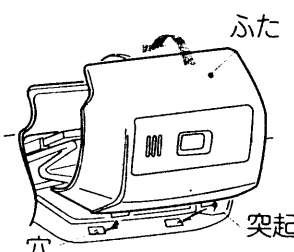
パックフィルターの交換
●パックフィルター(別売り部品☞10)

ごみの捨てかた

1 図のように本体を置き、ふたを開く。

2 パックフィルターを引き出して捨てる。

ボール紙の穴からごみがこぼれないよう静かに引き出してください。

取り付けかた

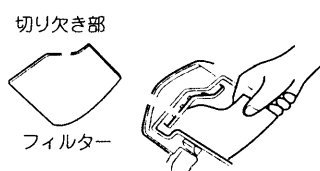
1 ボール紙を案内溝に沿わせ、奥まで確実に差し込む。

2 ふたの突起部を本体の穴部に挿入し、パチンと音がするまで押してふたを閉めます。

パックフィルターを取り付けないで、ふたを閉めようとしても閉まりません。
無理に押さえると、ふたやクランプが破損する恐れがあります。
破れたパックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。
ごみがモーターに入り故障の原因になります。

お手入れ

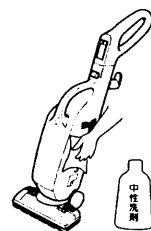
⚠ 警 告

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

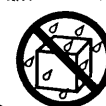
フィルター

1 フィルターを取り出す。
2 フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に乾燥させる。
3 フィルターの切り欠き部を上にしてフィルター押さえの内側に元どおり取り付ける。

フィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤーで乾燥させないでください。

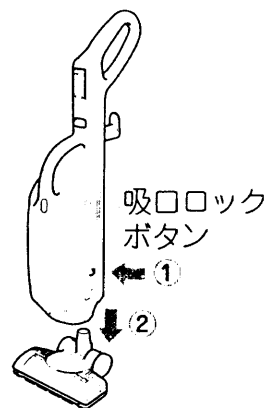
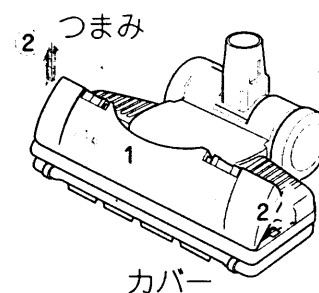
本体・付属品

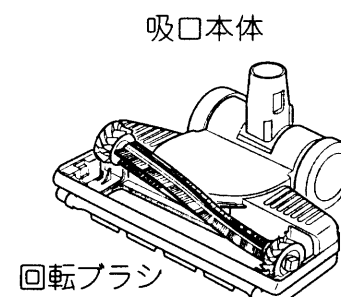
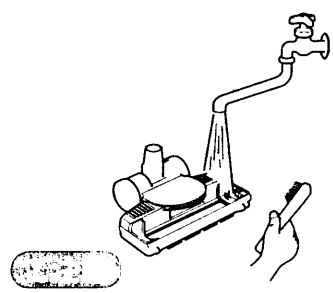
水または中性洗剤を含ませた、やわらかい布をよく絞ってからふく。

●ベンジン、シンナーなどは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。

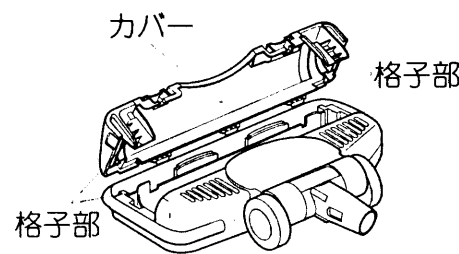
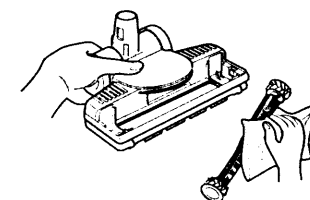
お手入れ(続き)

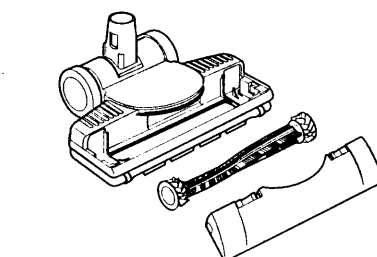
⚠ 警 告

丸洗い吸口以外の部分は絶対に水洗いしない
感電する場合があります。

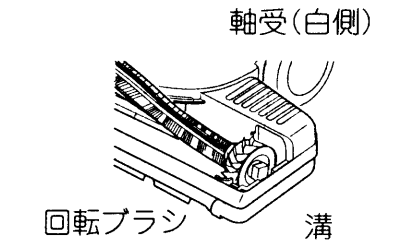
丸洗い吸口

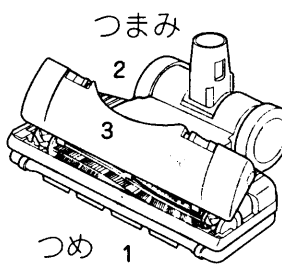
1 吸口ロックボタンを押して本体から丸洗い吸口を取り外す。

2 カバーを外す。

●つまみを矢印の方向に動かし、カバーを持ち上げて外します。

3 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く。

4 吸口本体、カバー、回転ブラシを水で洗う。

●洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
●毛のかたいブラシで洗わないでください。

5 空気取り入れ口や格子部もお掃除しましょう。

6 吸口本体、カバー、回転ブラシをよく振って水を切り、まわりについた水をふきとる。

●回転ブラシは乾いた布ではさむようにして、水気を切ります。

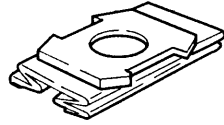
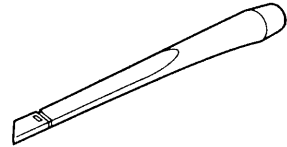
7 吸口本体、カバー、回転ブラシを陰干しにして、十分に乾燥させる。

●ドライヤー、暖房器などで乾燥させないでください。

8 吸口本体、カバー、回転ブラシが十分に乾燥したのを確認してから、回転ブラシを取り付ける。

●軸受を左右の溝に入れます。
(図のように右側の溝に軸受け(白側)を入れます)
●軸受に注油しないでください。

9 カバーを取り付ける。

つめを引っ掛け、つまみを押して固定します。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成10年12月現在)

抗菌3層パックフィルター
GP-S30F(5枚入り)
標準価格　¥600(税別)

日立製パックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、掃除機の性能、品質などを保証できませんので ご留意ください。

伸縮すき間用吸口

サービスパーツCV-AX80P 045とご指定ください。
標準価格　¥800(税別)

仕　様

項目	内容	項目	内容
電　　源	100V　50-60Hz共用	寸　　法	長さ×幅×高さ ハンドル収納時：292mm×282mm×690mm (使用時最大：292mm×282mm×1010mm)
消費電力	1000W～約250W		
吸込仕事率	330W～約80W	質　　量	3.6kg(標準付属品を含む)
運　転　音	66dB～約62dB	標準付属品	丸洗い吸口……1個 電源コード(5m)……1本
集じん容積	0.9L	付属応用部品	すき間用兼サッシ用吸口……1個

故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直しかた
吸込力が弱い	パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」　をご覧になり、新しいものと交換してください。
	フィルターが汚れていませんか。	汚れている場合は「お手入れ」　をご覧になり、フィルターを水洗いしてください。
	丸洗い吸口にごみが詰まっていませんか。	丸洗い吸口のごみを取り除いてください。
モーターが回らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。また、差し込みプラグが本体のコード差し込み口にしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに、差し込みプラグを本体のコード差し込み口にそれぞれしっかり差し込んでください。
	保護装置が働いて運転が停止していませんか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。
排気や本体が暖かくなる(特に夏場)	空気の流れでモーターを冷却しているためで、暖かくなるのは異常ではありません。	

アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」10の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(丸洗い吸口・電源コード)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

1 形名－PV-W31
2 症状－できるだけ詳しく

保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
  なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
  当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
  ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

★長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常があるとき。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。